

～ 安全を 心に誓って 元気よく めざせゼロ災 365日 ～

安全だより

令和7年7月
【夏号】

(公社)石巻市シルバー人材センター安全適正就業委員会

<会員クラウドサービスURL>

<https://silverweb.workvision.net/silver-user-web/?cc=04003>



2025年7月1日発行

令和7年度 安全祈願祭執り行う

令和7年4月2日(水)10時半からあいにくの雨模様でしたが、湯殿山神社において恒例の安全祈願祭を理事長はじめ、副理事長、事務局長、安全適正就業委員が参列し、厳かに執り行われました。

その後、センターの神棚に御礼を納め、祈願しました。



▲ 今年度の無事故を祈願する亀山理事長



▲ 厳かに拍手を打つ委員の皆さん



▲ センター神棚にも全員で祈願



▲ 今年度の事業について協議する委員の皆さん

* 令和7年度安全適正就業委員会委員の紹介
会員の皆さん宜しくお願ひ致します。

阿部 元 委員長 阿部 尚 孝 副委員長

首藤 英 敏 委員 及川 誠 委員 渋谷 邦彦 委員



令和6年1月1日より、談話室に日めくりの無事故カレンダーを作成しました。
令和7年6月23日現在136日継続中
目指せ365日!!

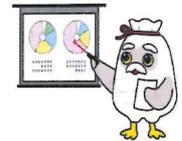
第2回・第3回安全適正就業委員会を開催

① 5月19日(月) 第2回安全適正就業委員会を開催しました。今回は、就業支援員の方々と合同で実施し、草刈り作業現場のパトロールを実施しました。

□ 草刈り作業



センターに戻り意見交換をする各委員の皆さん。初めて合同でのパトロールを開催しましたが、有意義な時間となりました。



② 6月9日(月) 第3回安全適正就業委員会を開催しました。午前9時からのパトロール、この日は天候に恵まれ側溝清掃の現場パトロールに行きました。

会員同士のコミュニケーションが非常に良く作業の連携が素晴らしかったし、現場では朝に作業場所の確認と注意する箇所等の確認を行い、周囲へカラーコーンとのぼりを置き注意喚起を徹底していました。また、就業前に必ず班長の指示のもとに就業しているとの事でした。

就業現場安全パトロール

□ 側溝清掃



▲ 周囲へ注意喚起の対策をして就業中



▲ 安全パトロール点検中



▲ パトロールの結果を総括する委員の皆さん



▲ ① 就業会員・就業支援員・委員の皆さん



▲ ② 側溝清掃作業で就業中の会員の皆さん

安全活動の取り組み



「起きるわけがない」と決めつけても、どんなことだっておこりうる。

そうした最悪の事態を予測することが最悪を回避する最善の手段なのです。

多種の流行が続くことを前提に、いかに共生するかが今後の鍵になると思います。さて、今年度の基本方針に「職場環境・従業員の健康・作業の安全・交通事故防止」を掲げました。すべての事柄はこの四点があるから、安心して働いているのです。

「安全は全てに優先される」ことから、会員一人一人が健康で安全に就業できるよう、役職員一丸となって「事故ゼロ」目指してまいります。

自主・自立、共働・共助はシルバー人材センターの基本理念です。事故を未然に防ぎ、安心・安全なシルバー事業の確立を図ります。

一つ、職場環境

職場環境の基本は「なるほどな」との気持ちになり、おごらず偉ぶらず相手の立場に立って考えるようにすること。「思いやりと感謝の気持ち」を持ち続け、何よりも充実した楽しい人生を送りましょう。

叱咤激励はやむを得ない事で、センター会員として仲間と一緒に仕事ができることに感謝し、働きやすい職場づくりを目指しましょう。

二つ、従業員の健康

生活習慣病は、その多くは不健全な生活の積み重ねです。食習慣、運動習慣、喫煙、飲酒等の生活習慣が、発症・進行に関与しています。予防に積極的に取り組みましょう。

働く意欲があっても健康な体でなければ仕事できません。常に健康管理に努め、元気な体づくりをし、生活を充実させ、仲間と働けることに感謝しましょう。

三つ、作業の安全

日々安全に安心して暮らすためには、作業の安全が第一です。

「自分の体は自分で守る」「過信は厳禁」を基本に、安全・安心快適な暮らしをすることで作業の安全につなげましょう。

また、地域の「つながり」も作業の安全にもつながり、希望の持てる仕事で安心な暮らしができ、作業の安全にもつながります。

四つ、通勤途上も交通事故防止

加齢とともに、視力や聴力、判断能力といった心身機能が低下することで、交通事故の発生割合の増加要因となっています。事故防止のためには、自分の運転を過信せず、安全運転を心掛けましょう。

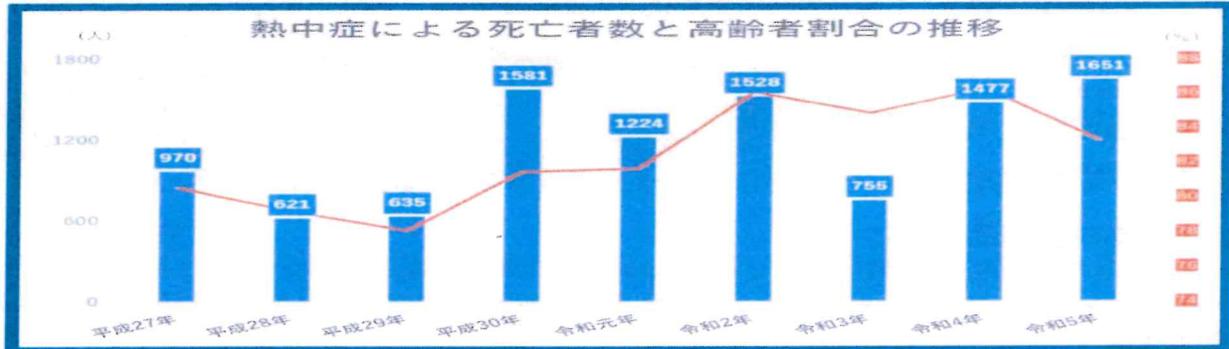
通勤途上において、交通事故に遭わない、起こさないことを誓い帰宅するまで交通安全に努めましょう。

健康トピックス



＝ 令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施工されます ＝

6月に入り、気温や湿度が高くなってきました。体が暑さに慣れていないこの時期は、特に熱中症に注意が必要です。2025年6月から、労働安全衛生法に基づく熱中症対策が強化され、WBGT(暑さ指数)が28以上となる環境で作業を行う場合、事業者が熱中症予防の措置が義務づけられました。梅雨の合間の晴れ間や蒸し暑い日はリスクが高まりやすく、無理をせず早めに体調の変化に気づいて対処することが重要です。



《 熱中症になる高齢者が増えています！ 》

近年、熱中症による死亡者数が増加傾向にあり、特に高齢者の割合が高まっています。高齢者は、体温調節機能や喉の渇きを感じる感覚が低下しており、暑さを自覚しにくいいため、熱中症のリスクが高いです。また、高齢者は体の水分量が少ない分、暑さや水分不足の影響を強く受けやすい傾向があります。このように高齢者には熱中症を起こしやすいさまざまな悪条件が揃っています。それらを踏まえて熱中症の予防や早期発見に努めることが大切です。特に、屋内での発症が多く、周囲の声かけや環境整備が重要です。

“いつもと違う”と思ったら、**熱中症**を疑え

あれっ、何かおかしい	<p>これも初期症状</p> <p>何となく体調が悪い</p> <p>すぐに疲れる</p>	あの人、ちょっとヘン
手足がふる		イライラしている
立ちくらみ・めまい		フラフラしている
吐き気		呼びかけに反応しない
汗のかき方がおかしい 汗が止まらない／汗がでない		ボーッとしている

すぐに周囲の人や現場管理者に申し出る

～熱中症は前日から対策できる～ 《熱中症予防のチェックリスト》

- のどが渇く前に水分補給している
- 朝食を食べている
- 日陰や空調のある場所で休憩をとっている
- 通気性のよい服装をしている
- 帽子や日傘を使用している
- 十分な睡眠をとっている

熱中症の応急手当

いつもと違うと思ったら、すぐに **119** 番

救急車到着まで

作業着を脱がせ

水をかけ 全身を急速冷却

前日のチェック

- 仕事前日の飲酒は控えめに
- ぐっすり眠る
- 熱中症警戒アラート確認

仕事前のチェック

- よく眠れたか
- 食事をしたか
- 体調は良いか
- 二日酔いしていないか
- 熱中症警戒アラート確認

仕事中のチェック

- 単独作業を避け、声をかけ合う
- 監督者は現場ハトロール
- 水分・塩分の補給
- こまめに休憩

詳しくはコチラ

厚生労働省

